

100. *Cingulogobius eugenius* (Jordan et Evermann) Local. Okinawa-Honto Island and Ishigaki Island.
101. *Pandaka pusilla* (Herre) Local. Itoman, Okinawa-Honto.
102. *Paragobiodon echinocephalus* (Rüppell) Local. Okinawa-Honto and Ishigaki Island.
103. *Drombus maculipinnis* Fowler Local. Ishigaki Island. Form hitherto unknown from Japan and the Riu-kiu Islands.
104. *Zonogobius semidoliatus* (Cuvier et Valenciennes) Local. Okinawa-Honto, Miyako Island, Ishigaki Island and Iriomote Island.
105. *Rhinogobius calderae* (Evermann et Seale) Local. Okinawa-Honto. Form hitherto unknown from Japan and the Riu-kiu Islands.
106. *Rhinogobius neophytus* (Günther)
107. *Rhinogobius gymnauchen* (Bleeker).
108. *Pipidonia arenarius* (Snyder) Local. Okinawa-Honto and Ishigaki Island.
109. *Macgregorella hasseltii* (Bleeker) Local. Okinawa-Honto.
110. *Amblygobius semicinctus* (Bennett) Local. Okinawa-Honto and Miyako Island.
111. *Paragobioides gertrudae* (Fowler) Local. Okinawa-Honto. Form hitherto unknown from Japan and the Riu-Kiu Islands.

## 資 料

### アフリカマイマイのその後

最近英國博物館のリース (Dr W. J. Rees) の云ふ所によると、1911-1920 の間に Kedah, Singapore に現れ非常に増殖したアフリカマイマイ *Achatina fulica* は此所を中心にして四方に傳搬された。1928 には Sarawak, 1930 には Sumatra, 1931 に Amoy, 1933 に Java, 1936 から 1937 には泰國、河内、香港に現れた。中國人はこれをアヒルの餌にした。Sarawak の Kuchin では 1930 には大害を來たしたので懸賞を以て五十萬の個體、無数の卵を驅除したが少しも害が減らなかつた。1941 に香港では到る所に見られ Happy valley, Sookunpoo はその巢窟となつた。日本人は食用にする目的で臺灣に持込んだが 1936 には日本本土に達し 1940 には南洋委任統治諸島に擴がつた。布哇には 1936 に日本人が郵便で輸入し、Maui 島で養殖を初めた。其の後十年間に驅除費として十萬磅出したがそのため二島に制限することが出来た。

大戦中、日本軍人によつて New Guinea, New Britain, New Ireland に持込まれ驚くべき増殖をした。1946 には New Britain, New Ireland では普通に見られ、New Guinea の Madang ではジャングルに繁殖を初めた。最近の報に依ると米國加洲の San Pedro に現れたとのことで、これは歸還軍人が太平洋の島から持歸つたものである。

この驚くべき繁殖の速度はその習性に依るもので、多量に強靱な卵を産み、短期間に孵化成長する。米國學術研究會議はアフリカに天敵探索の學者を派遣した。その結果肉食蝸牛の一種 (*Goniaxis*) と甲虫の一種 (*Tafflus*) が原産地でアフリカマイマイを喰餌としていることが解つたが、米國當局者は、これ等の天敵が後に有害種となるか否やに疑問を有し未だ實施に移らぬとのことである。 (平坂恭介)

## お こ と わ り

第 58 卷第 10 號所載の小林清香・白上謙一氏論文の Résumé 中 KEN-(ITI) SIRAKAMI は KEN-ITI SIRAKAMI の誤にて、こゝに深謝します。

|     |        | 正 | 誤    | 表 | (第 58 卷 第 10 號) |
|-----|--------|---|------|---|-----------------|
| 頁   | 行      |   | 誤    |   | 正               |
| 139 | 14     |   | 比較對照 |   | 比較對照            |
|     | 23     |   | 各期   |   | 冬期              |
| 180 | 2      |   | 全連結  |   | 全く連結            |
| 189 | 第 3 表内 |   | 數察個體 |   | 觀察個體            |